

Thailand News

August 2026

CONTENTS

- Project 1: Andaz One Bangkok (Hotel, Thailand)

1. ANDAZ ONE BANGKOK

Project Overview

Andaz One Bangkok は、バンコク初のアンダーズブランドのホテルで、ワイヤレスロード沿いに位置する大規模複合開発「One Bangkok」の一施設として誕生した。タイ最大規模の民間資本による都市開発プロジェクトである One Bangkok は、高級オフィス、ラグジュアリーホテル、レジデンス、商業施設、飲食店、アート、文化施設、そして広大な公共スペースを一体的に備えた都市型複合施設として開発されている。

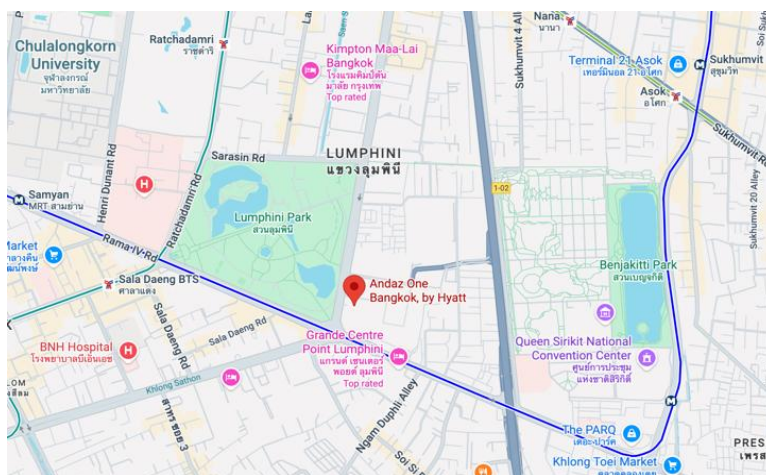
ルンピニー公園の隣に位置する 244 室のホテルは、バンコクのスカイラインを一望できるほか、隣接する緑地ともつながっている。デザインコンセプトは「垂直の街（Vertical Neighborhood）」というアイデアに基づいている。典型的な高層ホテルのレイアウトとは異なり、インテリアはバンコクの街並みやショップハウス、細い路地（ソイ）、そしてミッドセンチュリー建築から着想を得た連続性のある空間構成を採用している。

温かみのある素材、木目、石の表面、柔らかな照明が、住まいのようなくつろぎの雰囲気を醸し出し、屋内と半屋外のエリアが開放感をもたらしている。パブリックスペースには、タイ人女性アーティストによるアート作品や、地元の素材と伝統工芸を生かしたインスタレーションが展示されている。タイのスタジオ「PIA Interior Company」がデザインを手掛け、建築は「A49」が担当したこのホテルは、地域のアイデンティティや文脈との結びつきを強めるという、近年のホスピタリティデザインの潮流を体現したホテルとなっている。

Project Details

1. **Type of Business:** Luxury hotel
2. **Open Date:** December 2025
3. **Location:** One Bangkok, Wireless Road, Lumpini, Bangkok, Thailand
4. **Architect:** A49 (Thailand); www.a49.com
5. **Interior Designer:** PIA Interior Company (Thailand); <https://piainterior.com>
6. **Developer:** One Bangkok; www.onebangkok.com/en
7. **Hotel Operator:** Hyatt Hotels; www.hyatt.com
8. **Hotel Rate:** Starting at around \$300 USD per night.
9. **Website:** www.hyatt.com/andaz/en-US/bkkaz-andaz-one-bangkok

Location map



ホテルは、ルンピニー公園の隣に位置するワイヤレスロード沿いにある。



ホテルのデザインは、バンコクの高密度な都市環境と周囲の豊かな緑との対比によって形作られており、インテリアは開放感や天然素材、そして公園を望む眺望を重視した空間づくりがなされている。





曲線的なフォルムやアーチ、素材のディテールは、タイのミッドセンチュリーモダン建築を彷彿とさせ、ヴィデュ宮殿（Vidyu Palace）など近隣の歴史的建造物の意匠が取り入れられている。





ロビーには、アーティストの Ploenchon "Mook" Vinyaratn による大型テキスタイルインスタレーション「Blockwilt」が展示されている。アップサイクルされた布地や手織り素材を用いて制作され、バンコクのワイヤレスロードの街並みにインスピレーションを得た作品である。



ダイニングルームは、温かみのある素材や柔らかな照明、現代的なディテールが調和しており、バンコクのスカイラインとルンピニー公園の景色を一望できる。





円形のバーは、レストランの中心となる交流空間として設けられており、曲線的なフォルムや温かみのある素材、そして伝統的な中国のデザイン要素を現代的に解釈した意匠を融合させている。



エレベーターホールの内装には、温かみのある素材の組み合わせが採用されており、ライトオークの壁パネルと、エレベーターのドア周りのブロンズ調の金属ディテールが調和している。床材は、エレベーター前の磨かれた大理石やテラゾーから、バーントオレンジとグレーを基調としたヤシの葉模様のラグへと切り替わり、空間に温かみと個性を与えている。



客室は、丸みを帯びたフォルムとミッドセンチュリーモダンのデザインを取り入れた現代的なインテリアが特徴で、ルンピニー公園の景色を望むことができる。



スイートルームの一角に設けられた、翡翠色を基調としたバスタブスペース。